



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 株式会社ナカニシ 上場取引所 東
 コード番号 7716 URL http://www.nsk-nakanishi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鈴木 大介 TEL 0289-64-3380
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 2023年9月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	28,259	15.5	9,595	5.7	8,247	1.4	11,247	18.5	8,103	20.0
2022年12月期第2四半期	24,462	6.3	9,075	—	8,129	6.3	9,490	27.8	6,750	25.8

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 10,971百万円 (21.9%) 2022年12月期第2四半期 9,000百万円 (45.4%)
 EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	95.28	94.97
2022年12月期第2四半期	78.52	78.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	111,560	99,477	88.9
2022年12月期	102,154	91,022	88.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 99,137百万円 2022年12月期 90,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	22.00	—	24.00	46.00
2023年12月期	—	24.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	26.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2023年8月7日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,638	16.4	18,616	6.4	15,972	3.8	19,506	10.5	13,842	11.0	162.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)

連結業績予想の修正については、本日(2023年8月7日)公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	94,259,400株	2022年12月期	94,259,400株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	9,282,284株	2022年12月期	9,105,053株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	85,045,065株	2022年12月期2Q	85,980,048株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、インフレはピークを迎えつつあるものの、依然として物価は高い水準を維持しており、また、シリコンバレーバンクの破綻やクレディ・スイスの買収に伴う金融不安等、将来の不確実性は増しております。

一方、国内においては、製造業では設備投資が堅調に推移し、また、非製造業では、コロナ禍からの回復で外出関連の需要が増加しているものの、人手不足等の懸念があります。

このような事業環境の中、売上高については、3つの事業全て増収となりました。また、利益面については、EBITDA、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益いずれも増益となりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、28,259,425千円（前年同期比15.5%増）、EBITDAは、9,595,521千円（前年同期比5.7%増）、営業利益は、8,247,200千円（前年同期比1.4%増）、経常利益は、11,247,938千円（前年同期比18.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、8,103,010千円（前年同期比20.0%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(歯科事業)

歯科事業の売上高については、北米で減収となったものの、国内、欧州及びアジアにおいて増収となり、前年同期に比べて増収となりました。利益面についても、セグメント営業利益及びセグメントEBITDAともに、前年同期に比べて増益となりました。

この結果、売上高は、22,448,932千円（前年同期比9.3%増）、セグメントEBITDAは、9,820,469千円（前年同期比5.5%増）、セグメント営業利益は、9,051,671千円（前年同期比4.4%増）となりました。

(外科事業)

外科事業の売上高については、北米及び欧州で減収となりましたが、国内及びアジアで増収となり、前年同期に比べて増収となりました。利益面については、セグメント営業利益及びセグメントEBITDAともに、前年同期並みとなりました。

この結果、売上高は、1,779,394千円（前年同期比5.8%増）、セグメントEBITDAは、928,439千円（前年同期比0.8%増）、セグメント営業利益は、888,937千円（前年同期比0.4%増）となりました。

(機工事業)

機工事業の売上高については、2022年末に買収したAlfred Jäger GmbHにより、欧州の売上が5倍となり、また、アジアにおいても増収となりましたが、国内及び北米で前年同期並みとなり、前年同期に比べて増収となりました。利益面についても、セグメント営業利益及びセグメントEBITDAともに、前年同期に比べて増益となりました。

この結果、売上高は、4,031,098千円（前年同期比79.1%増）、セグメントEBITDAは、1,147,705千円（前年同期比35.9%増）、セグメント営業利益は、878,716千円（前年同期比13.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、111,560,527千円で、前連結会計年度末に比べ9,406,067千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が5,267,163千円並びに建設仮勘定が2,179,438千円増加したこと等によるものです。

負債の残高は、12,082,919千円で、前連結会計年度末に比べ951,115千円増加いたしました。主な要因は、短期借入金2,000,000千円増加したこと等によるものです。

純資産の残高は、99,477,607千円で、前連結会計年度末に比べ8,454,951千円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が6,025,138千円及び為替換算調整勘定が2,996,341千円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,274,767千円増加し、さらに中国子会社の新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額82,767千円を加味した結果、35,006,105千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,102,962千円の収入（前年同期は2,805,211千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益11,149,976千円の計上により資金が増加した一方で、法人税等の支払額3,277,738千円により資金を支出したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,290,437千円の支出（前年同期は3,363,793千円の支出）となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出2,989,215千円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、946,067千円の支出（前年同期は2,800,225千円の支出）となりました。主な支出は、配当金の支払額2,043,463千円であります。主な収入は、短期借入れによる収入2,000,000千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想については、2023年2月9日に公表した通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

通期

	金額	対前期増減率 (%)
売上高	56,638百万円	16.4
EBITDA	18,616百万円	6.4
営業利益	15,972百万円	3.8
経常利益	19,506百万円	10.5
親会社株主に帰属する当期純利益	13,842百万円	11.0

詳細につきましては、本日（2023年8月7日）公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,992,939	40,260,103
受取手形	89,402	97,925
売掛金	6,017,059	7,479,889
有価証券	1,186,445	1,522,935
金銭の信託	2,014,230	—
商品及び製品	7,167,378	8,205,268
仕掛品	4,799,134	5,150,120
原材料及び貯蔵品	4,317,667	5,297,672
その他	2,056,477	1,736,443
貸倒引当金	△91,139	△72,364
流動資産合計	62,549,596	69,677,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,111,280	17,494,960
機械装置及び運搬具	9,359,239	9,906,969
工具、器具及び備品	5,707,895	6,155,649
土地	2,205,232	2,311,787
建設仮勘定	720,395	2,899,833
減価償却累計額	△18,475,536	△18,750,792
有形固定資産合計	17,628,506	20,018,407
無形固定資産		
ソフトウェア	704,589	703,856
ソフトウェア仮勘定	273,378	227,150
のれん	2,696,223	2,842,245
その他	398,977	369,995
無形固定資産合計	4,073,168	4,143,248
投資その他の資産		
投資有価証券	6,853,855	6,507,031
関係会社株式	6,055,110	6,252,959
保険積立金	1,843,468	1,753,812
退職給付に係る資産	7,152	2,245
繰延税金資産	1,923,315	1,939,973
その他	1,221,819	1,266,503
貸倒引当金	△1,532	△1,650
投資その他の資産合計	17,903,188	17,720,876
固定資産合計	39,604,863	41,882,533
資産合計	102,154,460	111,560,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,535,530	1,891,273
短期借入金	100,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	21,843	—
未払法人税等	2,764,786	2,671,879
賞与引当金	983,394	478,000
その他	4,441,744	3,896,511
流動負債合計	9,847,300	11,037,665
固定負債		
長期借入金	358,957	—
退職給付に係る負債	162,065	172,511
繰延税金負債	579,708	690,392
その他	183,772	182,350
固定負債合計	1,284,503	1,045,254
負債合計	11,131,804	12,082,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,180,482	1,185,764
利益剰余金	93,628,490	99,653,629
自己株式	△9,293,944	△9,790,273
株主資本合計	86,382,977	91,917,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,403,982	1,273,368
為替換算調整勘定	2,950,583	5,946,924
その他の包括利益累計額合計	4,354,565	7,220,292
新株予約権	278,685	330,967
非支配株主持分	6,427	9,279
純資産合計	91,022,656	99,477,607
負債純資産合計	102,154,460	111,560,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	24,462,214	28,259,425
売上原価	8,978,925	10,250,102
売上総利益	15,483,288	18,009,322
販売費及び一般管理費	7,353,834	9,762,122
営業利益	8,129,454	8,247,200
営業外収益		
受取利息	35,193	103,861
受取配当金	32,097	37,140
保険解約返戻金	—	11,285
補助金収入	35,927	40,201
持分法による投資利益	—	162,535
為替差益	1,480,792	2,524,448
雑収入	110,914	147,732
営業外収益合計	1,694,925	3,027,205
営業外費用		
支払利息	774	1,998
金銭の信託運用損	248,058	3,188
支払手数料	5,417	2,029
持分法による投資損失	58,746	—
雑損失	21,239	19,249
営業外費用合計	334,236	26,466
経常利益	9,490,143	11,247,938
特別利益		
固定資産売却益	65,888	5,269
特別利益合計	65,888	5,269
特別損失		
固定資産売却損	31,826	195
固定資産除却損	1,492	2,936
固定資産解体費用	—	100,100
特別損失合計	33,319	103,231
税金等調整前四半期純利益	9,522,712	11,149,976
法人税、住民税及び事業税	2,741,843	2,869,987
法人税等調整額	28,707	175,483
法人税等合計	2,770,550	3,045,471
四半期純利益	6,752,161	8,104,505
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,345	1,494
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,750,816	8,103,010

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	6,752,161	8,104,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439,585	△130,614
為替換算調整勘定	2,688,159	2,997,698
その他の包括利益合計	2,248,573	2,867,083
四半期包括利益	9,000,735	10,971,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,998,281	10,968,736
非支配株主に係る四半期包括利益	2,454	2,851

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,522,712	11,149,976
減価償却費	918,407	1,182,661
のれん償却額	27,302	165,659
固定資産解体費用	—	100,100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,254	△25,590
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△471,948	△505,394
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	487	△229
受取利息及び受取配当金	△67,290	△141,002
支払利息	774	1,998
持分法による投資損益 (△は益)	58,746	△162,535
固定資産除却損	1,492	2,936
固定資産売却損益 (△は益)	△34,061	△5,074
金銭の信託運用損益 (△は益)	248,058	3,188
保険解約返戻金	—	△11,285
補助金収入	△35,927	△40,201
売上債権の増減額 (△は増加)	△465,159	△942,713
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△807,590	△1,556,057
仕入債務の増減額 (△は減少)	△54,308	△190,391
為替差損益 (△は益)	△2,605,381	△2,272,826
その他	△720,974	48,075
小計	5,527,595	6,801,296
利息及び配当金の受取額	142,747	541,333
利息の支払額	△804	△2,130
法人税等の支払額	△2,900,252	△3,277,738
補助金の受取額	35,927	40,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,805,211	4,102,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,457,281	△2,989,215
有形固定資産の売却による収入	61,820	5,306
有形固定資産の解体による支出	—	△100,100
無形固定資産の取得による支出	△284,504	△116,915
投資有価証券の売却及び償還による収入	726,707	408,807
関係会社株式の取得による支出	△1,568,387	△16,876
定期預金の預入による支出	△3,006,312	△2,170,698
定期預金の払戻による収入	2,167,067	493,500
保険積立金の積立による支出	△6,741	△7,213
保険積立金の解約による収入	—	110,352
金銭の信託の解約による収入	—	2,093,108
その他	3,838	△493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,363,793	△2,290,437
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	—	△402,688
配当金の支払額	△1,722,570	△2,043,463
自己株式の取得による支出	△1,077,655	△499,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,800,225	△946,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,365,212	2,408,310
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△993,595	3,274,767
現金及び現金同等物の期首残高	34,887,816	31,648,571
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	82,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,894,220	35,006,105

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,530,662	1,681,197	2,250,354	24,462,214	—	24,462,214
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,530,662	1,681,197	2,250,354	24,462,214	—	24,462,214
セグメント利益	8,669,769	885,149	774,127	10,329,046	△2,199,591	8,129,454

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,448,932	1,779,394	4,031,098	28,259,425	—	28,259,425
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	22,448,932	1,779,394	4,031,098	28,259,425	—	28,259,425
セグメント利益	9,051,671	888,937	878,716	10,819,325	△2,572,124	8,247,200

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。